



2018年8月24日

各 位

会社名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 経営企画室長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

**3次元点群高速編集ツール「WingEarth」クラウドサービスを本格展開
3次元モデルの活用を支援し、業務効率の改善を実現**

当社は、現在、オンプレミス版で提供しています3次元点群高速編集ツール「WingEarth（ウィングアース）」を新たにクラウドサービス化するにあたり、株式会社富士通マーケティングの「FUJITSU Cloud Service AZCLOUD IaaS（以下：AZCLOUD IaaS）」をクラウド基盤として採用し、2018年10月1日に提供を開始することを決定しましたので、別紙のとおりお知らせします。

以上

3次元点群高速編集ツール「WingEarth」クラウドサービスを本格展開 3次元モデルの活用を支援し、業務効率の改善を実現

アイサンテクノロジー株式会社(所在地:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳、以下:アイサンテクノロジー)は、オンプレミスで提供している「WingEarth(ウイングアース)」を新たにクラウドサービス化するにあたり、株式会社富士通マーケティング(本社:東京都港区、代表取締役社長:藤田 正美、以下:富士通マーケティング)の「FUJITSU Cloud Service AZCLOUD IaaS(以下:AZCLOUD IaaS)」をクラウド基盤として採用し、2018年10月1日に提供を開始します。

「WingEarth」クラウドサービスは、点群データを複数拠点間で一元管理でき、また計測した点群を現場から本社などへ短時間で簡単に受け渡すと同時に確認、編集できるため、測量、設計、施工、維持管理などの分野で業務効率化を実現します。

アイサンテクノロジーは、2018年8月28日(火曜日)から8月30日(木曜日)に幕張メッセ(場所:千葉県千葉市)で開催される建設業界・測量業界最先端の機械・設備・技術・サービスを一堂に集めた「建設・測量生産性向上展(CSPI-EXPO)」に出展し、本サービスを展示いたします。

【背景】

3次元モデルは、近年多発する自然災害への防災や橋梁・道路等インフラの老朽化対策等において、2次元では把握が困難であった形状をわかりやすく表現できるため、測量、設計、施工、維持管理などの分野で導入が進んでいます。

一方、点群処理には大容量のメモリやグラフィック性能を必要とするソフトウェアが多く、使用者におけるソフトウェア使用環境の設備投資が大きな負担となっていました。

そこで、高速の3次元点群処理に定評のある「WingEarth」を、信頼性の高いAZCLOUD IaaS基盤上でクラウドサービスとして提供することにより、使用者はこれまで導入の壁となっていた初期費用の問題を解消しつつ、遠隔地を含む全てのデータをセキュアな環境で一元管理する事が可能となります。

【WingEarthの製品概要】

国土交通省が推進する「i-Construction®」に対応する大規模3次元点群処理ツールです。

3次元計測によって取得される点群データを基に、土量計算、ヒートマップの作成、および出来形合否判定総括表の出力など、幅広い出力データを作成することが可能です。

新開発の3次元点群処理エンジンによる大量点群読み込みに対応し、ワンクリックで点群を自動物体認識、エッジ抽出機能(特許第6207647号(注1))、3Dメッシュ作成機能(特許第6349377号(注2))などの点群処理機能を実現しました。

【WingEarthクラウドサービスの特長】

1. 集積した点群データを即時に共有できることで、業務効率化を実現

現場で集積した点群データはその場でクラウド上に保存され、関係者と即時に共有することができます。そのため、計測から点群の編集、各種図の制作など一連の工程において、時間の無駄なくスピーディーに業務を行うことができます。

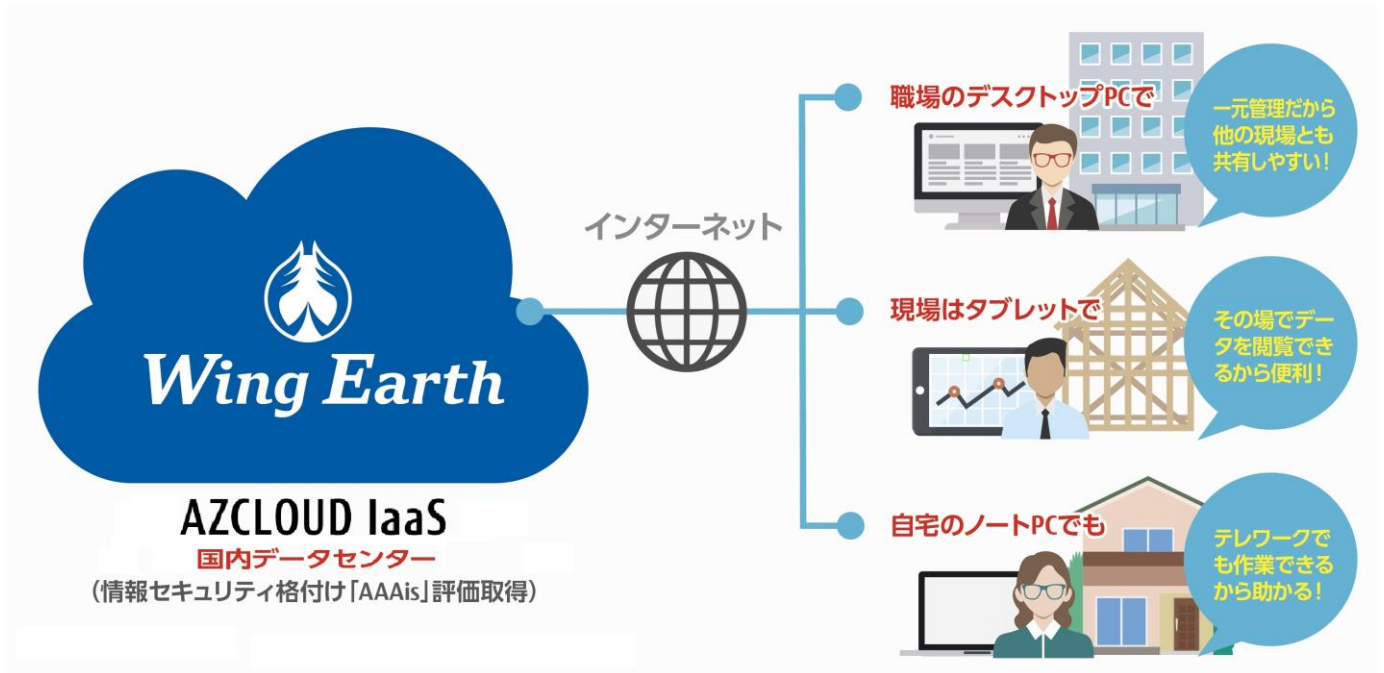
2. セキュアな環境で点群データの一元管理が可能

富士通マーケティングの「AZCLOUD IaaS」を利用してサービス提供することで、データのバックアップや復元も可能となり、BCP 対策として活用する事ができます。

3. 高性能なパソコンでなくても点群の表示、編集が可能

オンプレミス版の「WingEarth」の利用には大容量のメモリや高度なグラフィック機能を備えた高性能なパソコンが必要でしたが、クラウド版は「AZCLOUD IaaS」上で動作するため、職場のデスクトップ PC に加え、自宅のノート PC を用いて点群処理を行ったり、現場のタブレット PC でデータを閲覧したりすることが可能です。そのため、ハード設備の投資を安価に抑えることができます。

【サービス提供イメージ図】



【提供開始時期】

2018年10月1日(月)から

【今後について】

アイサンテクノロジーは、「WingEarth」の機能改善を実施し、お客様のご要望に沿ったサービスを提供していきます。富士通マーケティングは、今後も安定したクラウド基盤を維持・向上していくことで、お客様のサービスをICTで支えていきます。

【アイサンテクノロジー株式会社の概要】

社名	アイサンテクノロジー株式会社
代表者	代表取締役社長 加藤 淳
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦三丁目7番14号 ATビル
設立	1970年8月
資本金	15億8,143万円
売上高	連結: 43億32百万円 (2018年3月期)
従業員数	連結: 119名
事業内容	1. 公共測量・登記測量・土木建設向けCADシステムの設計・開発・販売および保守業務 2. 世界座標化への解析ソフト・変換モジュールの受託開発業務

	3.三次元地図整備のためのソフトウェア研究開発業務 4.三次元地図計測業務 5.モバイルマッピングシステム販売事業
URL	http://www.aisantec.co.jp/

【株式会社富士通マーケティングの概要】

社名	株式会社富士通マーケティング
代表者	代表取締役社長 藤田 正美
本社所在地	東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟
設立	1947年4月23日
資本金	122億2,000万円
売上高	連結:2,043億円(2017年度)
従業員数	連結:3,456名(2018年3月末)
事業内容	コンサルティングから、機器販売、ソフトウェア開発、設置工事、保守までの一貫したサービスの提供、民需市場向け商品の企画、開発、販売パートナー支援
URL	http://jp.fujitsu.com/fjm/

【注釈】

(注1)(注2) 特許 第6207647号、第6349377号:

権利者であるエーティーラボ株式会社は、アイサンテクノロジーが製品の研究開発を委託している100%出資の連結子会社です。

【関連リンク】

「Wing Earth」紹介ページ: <http://wingearth.com/>

「AZCLOUD IaaS」紹介ページ: <http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/services/infrastructure/iaas/azcloud-iaas/>

(「株式会社富士通マーケティング」サイト内)

【商標について】

記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

以上

《お客様お問い合わせ先》

アイサンテクノロジー株式会社 MMS事業本部

電話:0570-064-457

受付時間:9時~18時(土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く)

株式会社富士通マーケティング お客様総合センター

電話:0120-835-554(フリーダイヤル)

受付時間:9時~17時30分(土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く)

《報道関係お問い合わせ先》

アイサンテクノロジー株式会社 経営企画室

電話:052-950-7500(直通) E-Mail: wearth@at45.aisantec.jp

株式会社富士通マーケティング 広報部

電話:03-6712-3119(直通) E-Mail: fjm-kouhou@cs.jp.fujitsu.com